

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	今回の制度は改正は改悪。物価高、医療費も上がる交通手段のバスはバス一本で街に行くこともできなくなり、バス、地下鉄と乗り継ぎ、交通費も大幅に増えている。行動範囲も減り、高齢者には行動がしにくい制度。スマホ所持していない、持っても使いこなせない。とても良い制度とは思っていない。敬老パスを持っていて安心して楽しみを作って行動していた。その楽しみも高齢者から消し去るのか。強く怒りを感じる。
豊平区	70代になって一番うれしかったことは敬老バス。高齢になっても家に引きこもらず、出歩いたり、買い物したり、人と交流したりできる為にはこの敬老バスはとても役立っている。市の予算が色々言うけど、わたしたちの納めている税金。70歳以上の方が元気に活動して健康寿命を伸ばすことは、若い人たちにとっても、とっていいこと。寝たきり老人を増やさないためにも市は敬老バスを継続すべき。
豊平区	突然の事にびっくり。全く敬老の意味がないと思う。説明も納得できない。スマホのない人、アプリの使えない人 とんでもないこと
豊平区	良くなる→悪くなるでしょう ポイントでもらえるなんてだれが考えたのか。あほらしくて話にならない。負担が増えても、金額が減ってもいいのでこのポイント制だけは絶対やめてほしい。
豊平区	機械の苦手な私でもスムーズに使用できています。今年の案は、敬老バスを手にする為にだけ歩くことになりかねないと思われる。年を取ると手続きが面倒になりあきらめる人もいるのではと心配している。今まで通りをお願いします。
豊平区	問題あり反対。困る方多いと思う。親切的な制度に意見を聞いてください。よーく。そもそも今の制度では駄目なのか。
豊平区	なにが敬老バスをよくするか、あきれんばかりの高齢者福祉の切り捨て！こんな制度に作り替えてしまうならもう市民税を払いたくない。限度額いっぱいまで他の自治体にふるさと納税で、札幌市への市民税の納入額を減らすしかない。誰が考えたか知らないが、まともなアイデアとは到底考えられない。
豊平区	医療費も2割、物価も高騰、車がないので安いものに行くことも出来ず。歩くことは大切だと思い自分なりに散歩したり、買い物もリュックを背負いスーパーやコンビニまで歩くようにしている。友人、知人の所へ敬老バスを使い行く機会も減る。敬老バスは私たち高齢者はとても大切な制度。どうぞ大切な敬老バスを奪わずこのまま続けてほしい。お願いします。
豊平区	現行制度の利用者9%に対して24億円が必要経費ということは公平性にかけていると充分理解できる。この偏りを無くすための制度改正ならば現行制度の補助額は減らしても残し、福祉政策を強調する新ポイント制度はお買い物券、人間ドック補助、理美容代、図書券など福祉枠の内容とする。この改正については良く利用されている方からの意見が多く逆に利用されていない方は無関心でしょう。でも移動手段だけではなく他の方法で自分も使えると思えば、公平性に繋がるのでは。現行の移動手段としてと、福祉施策の2通りではどうでしょうか。
豊平区	敬老バスをもらう年にはきてないけれど、敬老バスをポイントに変えるということは絶対反対。敬老バスを廃止にしてほしくない。
豊平区	以前の様に申請制にしては？（1回分、2回分～7回分）70歳以上の全員に書類を出す必要がないのでは。経費削減。敬老バスは無くさないでほしい。負担額は増えても仕方ないと思う。
豊平区	私は、町内副会長をしているが事業参加がどの事業参加が認められるか。町内会主催のパークゴルフも含まれるのか。交通啓蒙運動や町内会の交流会なども含まれるか。はっきりしない。往復1時間程度の歩行とあるが30分くらいならどうなのか。スーパーなどの向かいに住んでいる人はどうなのか。ウォーキングも杖を使わないと歩けない人、車椅子の人はポイントはどうなるのか。スマホを持っていない人はポイントがどうなるのか。上限7万から2万に下げたのはどういう計算で決めたのか。教えてほしい。

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	敬老パスを取得して4年目になる。昨年度になってからようやくコロナ禍が落ち着き外出の機会が増えパスの利用の有難さを実感している。JRなどにも適用方向との事、特にタクシーは体調により時々利用するので助かる。ただこの改定案で落胆したのは利用料金の大幅な削減。7万から2万とはなんととも理解しがたい。利用率調査結果がひとつの根拠になっているのならコロナ後すぐでは低めの結果になると思う。利用方法については現行の対応がわかりやすく使いやすい。改定案ではスマホやポイントカード使用と聞いて大変戸惑っている。スマホは持てない。生活の意欲が高まり健康増進を図っていく上でも何より取扱いやすさを前提に考えてほしい。
豊平区	コロナ前は1年敬老パスを7万円分使用していた。今回の新しい制度を導入する費用に多額を使用するより今までで良いと思う。
豊平区	私は老人クラブの役員をしている。私たちは年間行事設定し遂行してる。令和5年7月には地区会館において健康測定会も行った（23名参加）そのほかいくつかの行事を行っており、これらは運動不足、ストレス解消、認知機能維持に大きく貢献している。ぜひポイントの対象にと思っている。ご検討をお願いします。
豊平区	買い物、家族のもとへの往復、通院などに敬老パスを使っている（2～3万）少ない年金暮らしの中で交通費が補助され助かっている。老後の生活の支えになっていて、ここに敬老の意味、敬老パスの目的があった。市の案では、スマホ、アプリ、健康社会参加の活動を強制されて苦痛を感じる。ポイントを稼ぎチャージするのも負担。健康づくりと社会参加活動は別政策として考えるべき。目的の違うものを無理にくっつけようとするから問題が生じる。
豊平区	自己負担額UPして今まで通り敬老パスを使えるようにしてほしい。
豊平区	敬老パスを健康パス制度へ変更必要性はなく、敬老パスの利用方法の改善が先決と考える。利用しない・できない理由を探りより多くの人利用しやすい内容に改善させるべき。この素案では今まで出歩き、健康づくりや社会参加していた人たちが、交通費負担が大きくなり、出歩くことを躊躇してしまい本末転倒。素案ではまずポイントを獲得しなければ交通機関に係るチャージできないということなのか。これは欲しいならこんなこと。あんなことしないでください。そうしたら差上げますよということで遠くに餌をぶらさげてここまでおいでと言われていたようなもの。高齢者の自尊心・人格を傷つける内容。デジタル活用を後押しする取組を進めて行く目的もあるようだが、この素案ではデジタル弱者が切り捨てられ高齢者が住みづらい札幌になってしまう。
豊平区	敬老パス利用中の者で、今回の制度変更の意味が全く分からない。バス停までやっとの思いで歩行してる者にとっては何の福祉活動をしろというのか。利用者（現行パス）が少ないというが、高齢化の速度はこれから早まることを考えれば利用者は増えていくことが明確。専用アプリとは？インストールとは？新聞を読んで社会のことを知るのに頭がいっぱい。余計な事に知恵を使わせないで。寿命縮まる。
豊平区	敬老パスの廃止反対。
豊平区	敬老パスありがたく使わせてもらっている。2月半ばで7万円分がなくなる。ボランティア、シニア活動など生活保護のかたの生活費より少ないし、年金で少しでも自分が元気にいられる様に動いている。必要です！高齢になって歩くのが大変になった方、認知症の方などが住み慣れた地域にいつまでも暮らして行けるような地域を作る事を考えてほしい。老人クラブもだんだんなくなっていく様だ。介護予防センターなどがもっと沢山の方に来てもらえるような事業に投資してほしい。
豊平区	私は中の島に住んでる年金生活者でコロナ禍後の外出は最低限にするようにし、週2回に制限し、食料の買い出しをしている。そのように制限していてもチャージ額は7万円になり、それでは足りず年度末は自己負担をしている。年金は夫婦合わせても足りず残り僅かな貯金額は年々減り不安になっている。また最近では物価高で買い物も心細い。それなのに敬老パスが減額になるのはたまらない。どうか現状より支給額は減らさないでほしい。一寸足をのばして展示会や本屋にも行けなくなる。交通費が制限されるとそのような文化活動なども出来なくなる。
豊平区	敬老パス今まで通りでしてください。

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	良制度と感謝して利用させてもらっている。友人もボランティア活動を行っていて変更させると自己負担で活動を継続するのが困難になる。何とか継続してほしい。
豊平区	オリンピック誘致のための残りの予算はどうするのか。
豊平区	広報さっぽろを見てもよくわからないので参加した。今日もらった資料の最後の抽選会？なにこれという感じストンと納得できるものではなかった。今の制度でいいのは。色々あるけれど7万を4~5万にしてより多くの人に利用してほしいといわれたほうが私はすっきりする。デジタル社会にへと国の方針に市もやっていくしかないのでは策なのか。難しく暮らしにくい世の中になっていく～いやです。
豊平区	健康にかこつけた切り捨て。お金がかかるのなら上限額を少なくすればいい。お金持ちは負担金を大きくする。私たちは甘えているのではない。負担するものはちゃんと負担する。私は大通り公園のお花の手入れにボランティアで行っていて、バスがかかるから進んで協力している。バスのない方でも南区など遠くからも通っている。バスのおかげで遠くの施設に入っている友達に会いにいたり、手伝いに行っている。スマホは持っていないのでいまのままにしてほしい。無料というのはよくない。ちゃんと払うものは払った方がよい。人の手を煩わしてポイントをもらうとはいかがなものか。70歳の人は並んでいて目の前で切られたという感じががっかりするだろう。
豊平区	敬老パス利用している人が少ないとの説明があり多くの人に使用してもらいたいとのこと。敬老健康パスになってもそれは解決しない。これから頑張っていこうという活力、心が萎えてくる。今後ももっと考えて決めてほしい。
豊平区	現行制度を維持し、さらにJRなどにも適応してほしい。ポイント制理解のための質問。歩きだけで2万ポイント得るとしたら1分100歩と計算しているとのことですから200万歩歩くことになる。健康維持は色々ある。予算に変化がないなら変更の必要ないと思う。ポイント 市が決めた活動で得られる それぞれの考え方、生き方がある。
豊平区	70歳以上全員に優待乗車証を送付しているが、希望者のみに郵送すれば経費削減になる。専用アプリによるばいんと取得はいかがなものか。廃止ありきではなくどうしたら継続できるか考えた方がよい。1974年から開始されてから50年経過しているか少子高齢化の問題はあった。対策をかんがえてそれか。意見交換会は各区で開催されるが、意見や質問の対応はどのように公表なのか。現在は自己負担が24%であるがこれが30%や50%になっても継続してほしい。
豊平区	パスを使い市内いろんなところに行くのが楽しみになった。季節ごとのイベントも楽しみにしている。感謝している。皆さんも楽しみをみつけ、有意義な人生をおくれる事を願っています。
豊平区	障がい者手帳はもらえなかった。杖をついてあるいている。あと1年で敬老パスが使えると楽しみにしていた。なぜ今現在の制度ではだめなのか。現在の制度+ポイント付与してほしい。タクシー等が使えるようになるのは嬉しい。ポイントカードって身近なところで変換（敬老パスに）できるのか。私の住んでいる所から区役所は遠い。歩いていくのは大変。バス、地下鉄駅遠い。現在の制度+ポイントアプリにしてJRなども使えるようにしてほしい。
豊平区	敬老パスのの対象ではないが、先日常的に通院のために使っている方のお話を聞いて、足が痛かったりなど歩くのがなかなか難しい方たちが今の敬老パスを使っている場合もある。ポイント制になることでとても不安を抱いていた。スマホ、歩くということがかなりのプレッシャー、不安になっている。JRなど使えるようになるのはとても良いと思う。今の敬老パスの使用法のままでJRなども使えるようにし、健康増進のための取組はまた別にもうけ健康寿命を目指すべきだと思う。予算のこともあるだろうがあまりにもいじわるだと思う。若者もお年寄りも大切。札幌に住んで良かった優しい市と思えるようにしてほしい。
豊平区	今で通りで進めてほしい。JR等にも使える形で。健康寿命と結びつける事ではなくむしろ70歳からではなくもっと低い年齢（65歳）からりようできるようにすべき。予算を減らす方向ではなく、むしろ増やす方向でいくべき。もっともっと市民の声に耳を傾けてほしい。今回のやり方には反対。

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	現行制度を希望する。健康で生涯を終えたいのは誰しもの願い。札幌市の健康寿命が平均以下をお聞きした。率直な疑問として2万ポイントを集めるような歩行、社会参加すると本当に健康寿命が伸びるのか。そのロジックいまいち分からない。
豊平区	一人一問と政府の記者会見みたいなことしないで。歩くことの益はあるが、害もあるという説もある。歩行と市の指定する施設での研修やボランティア活動にポイント付与するという考え自体高齢者を馬鹿にしている。財源が不足なら負担額もありうるし、京都のように700万円以上所得がある人は対象外も考えうると思う。基本設計は変えずに実施してほしい。健康寿命低い理由3つ説明された（積雪寒冷地、就労率低い、喫煙率高いならこれらを高める別の政策もある）
豊平区	健康寿命延伸の名で改悪される敬老パスと皆さん受けとめて反対している。予算問題ならはっきり出して将来が見えるようにする。高齢者が増え続けてもパスを使う人の割合は人口の数通りにはならない。一定の人が高齢で使わなくなる。将来をきちんと分析してほしい。このままでは今まで元気な人不健康になる！！今の制度を変えないでほしい。JRなど使えるようにずっと要求してきた。できることなら実行してください。
豊平区	現制度を望む声が大勢占めているのだから市民の声に耳を傾けて決めてほしい。交通支援と動けない人の健康施策は別もの。考えてほしい。
豊平区	健康寿命延伸を目指す事と敬老パスの制度を変える事は全く矛盾している。札幌市が行った市民アンケートや高齢者健康寿命延伸検討委員会の結果も誰が楽しみながら自然に健康になれる環境を整えるとなっている。ポイント制導入の内容とは全く真逆である。公平性と言いながら多くの人が参加いただけるようにとしながらポイント制の導入でその目的は果たせない。現制度より不公平なものになる。実際スマホ保有率は示されていたがその中ででのアプリの活用や実際の操作ができない日人が多い。パス難民を作りながらデジタル化にむけて財源を使うことは納得できない。現制度の維持+ポインJRなどを使えるようにすると改善求める。
豊平区	健康年齢引き上げと敬老パスくっつけるのは無理。目的が違う。70歳から健康づくりを進めてるのは遅い。現行制度でもJR、タクシーを使えるのは賛成。説明員が4人は少ない。パネルの前で15分待った。
豊平区	敬老パスの仕組みを継続してほしい。敬老パスの公平にするには、JR・タクシーチケットをチャージして利用できるように！（今の敬老パスように）！
豊平区	敬老パスの仕組みを継続して健康パスの目的も達成する。例えば敬老パスの上限3万円、健康パス2万円。合計5万円でタクシーなどにも利用可。健康パスの扱い方を分かりやすくしてほしい。（ポイント交換操作）敬老パスに「ヤドガリ」する案がベストかどうか分からない。敬老パスそのものを見直ししてから、健康寿命を延ばす目的の策を検討するのも一つの方法だと思う。
豊平区	私は年間5万円敬老パスを使う。突然2万ポイントと言われ戸惑っている。仕事をしていると休日は遠くまで買い物、その他出かける。交通費の心配がないので地下鉄、バスにのり出かけるのが楽しみ。2万ポイントでは足りない。歩けない、タクシーに乗る人、は全く敬老パスの使用はしていない。そういう人には交通費援助必要ないのか？高齢者同士助け合い、仲良しになる面でも敬老パスのタクシー援助は必要。
豊平区	ポイント制絶対反対！今更ごちゃごちゃしないでほしい。健康と交通費を一緒にしないでほしい。ポイントカード使えない。スマホは持っていてもアプリはできない。市では良くするための様に言っているが理解できない。今のままでいい。
豊平区	通院為利用しているバスも70%近い値上げで、今後通院できなくなるので7万から2万は困るので5万にしてほしい。今のは誰でも使えたが、ポイント制になれば使える人の偏りができる。使えない人には逆効果では？ボランティア活動で週3～5回通う為往復840円使用。1年で10万使用してる。交通費1日1000円施設から頂きボランティア活動で一日わずかに残る。これからボランティア出来なくなる。現状維持してほしい。
豊平区	今までの制度を維持するべし。ボランティア、ウォーキング、町内会事業しかり新制度に移行したなら、参加人員が激減するものと思う。今の制度とへ平行して健康づくりを考えるべし。前に20年前になると思うがメタボの問題が市健康保健センターにてウォーキングの会を立ち上げやっていたが、いつの間にか無くなっていた。健康づくりといってもこのようにすぐなくなるのでは。



会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	まず制度変更には絶対反対。理由 ボランティア活動等によってポイント付与と記されているがそこへ行くまでの交通費などは実費もしくはサピカなのか。とすればポイントどころではない。敬老カードの金額(自己負担額)が多少上がってもこの制度を続けてほしい。この制度を壊さないでほしい。切に切に希望する。
豊平区	説明会の内容は金額の事の説明が多く今回の説明会は敬老パスの意見なので、違いが生じる。現行に使用している人には、不便がないので今のままで継続していくのを望んでいる。
豊平区	新しい制度に反対。70歳以上の対象だが、使用している高齢者は、健康で元気にくらいしてるお年寄り。統計の取り方にも問題があると思う。使用してない人には、寝たきり、施設入所者等最初からカウント出来ない人について考慮されていない。制度を企画した人の考えが聞きたい。予算が足りてないのであれば元気な年寄を増やせばいいのではないかと。弱っている人を外に出すのは無理。机上の理論ではなく現場に足を運んで考え直してほしい。
豊平区	今までやってほしい。タクシーに乗れるようになったら余計に2万円では足りない。私の友達10人以上も反対。70代が一番使うのは当たり前、元気なんだから。私は車はないし交通機関を使っているので困る。この年代は世の中のために頑張れる方々。市は何を考えているのか。
豊平区	現状維持でお願いしたい。ポイントの内容がわからない。市の承認が必要なのか。
豊平区	敬老パスについては福祉施策から切り離して「交通政策」として考える時期にきてるのではないかと。札幌市民の行動の為に移動手段としてどう政策をすすめていくのかを再考していく必要あり。高額収入のある高齢者は年収〇〇〇万円以上については敬老パスは支給しないとするべき。
豊平区	何のため(誰の為)にこの制度をしようとしているのか。わからない。少ししか歩く事が出来ない人はポイントをもらうのが大変だと思う。ポイントをもらう所はどこにでもあるのか?なくなったら病人が増医療費が高くなる。
豊平区	今の敬老パスをいつも利用している。このパスのおかげでボランティア、通院、習い事にあまり交通費を気にせず活用させてもらっている。もし報道されてる内容ならば外出を控えなければならぬ。そうなるのと体にとっても精神的なことにもあまり良い影響をもたらさないと。また高齢者が交通機関を利用して外出すれば、買い物も食事もするので消費が上がると思うのでお店の影響があるのではと思う。財源について札幌ドームの件、オリンピックの件 これらの予算を福祉に!
豊平区	反対。ますます外に出る事ができなくなる。
豊平区	ポイントが上限というのが納得出来ない。もう一度の見直し。結果的に制度が変わると外出も減るし、健康寿命延伸と相反すると思う。
豊平区	福祉切り捨てとしか思えない。絶対に反対。従来の敬老バス制度に+本制度を付与すれば良い。
豊平区	年金生活のため敬老バスが無いと交通費がかさむので今まで通りにしてほしい。
豊平区	老人カードが始まった上田市政当時の目的にかえてほしい。老人の外出、活発な生活という福祉政策だったはず。それを今、否定するような方向性が出てくるのに疑問を感じる。負担金は老人が増えていく為せんで受けるつもり。現状の敬老バスを続けてほしい。ポイントのために歩く人などいない。歩く人はただの歩く人。老人にスマホでポイントを貯めるやり方は出来るはずもなく。負担金を上げてよいいので継続を。
豊平区	高齢者には運転免許証の免納の推進をしていた為80代の両親は敬老バスを使って病院や仲間との集まりに出かけていた。タクシーを利用できる一部の人は敬老バスがあってもなくても不自由しないかもしれないが変更後、低所得者、非課税世帯の高齢者には「出かけるな」「家に閉じこもっている」と言っている様にしか思えない。認知症予防にも運動(歩くことが大切)フレイル予防にもまず簡単な体操運動が必要。敬老バスの変更には反対。
豊平区	日常的にバス地下鉄を利用している。1/19現在で残高8千円くらい。とても現状を悪化してもらいたくない。理解しづらい、変更してほしいくない。JRやタクシーが利用できるのは良い。

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	現在地下鉄バス市電で敬老バスを利用し、役立っている。コロナ禍で外出を控えがちだったがようやく2023年から身体が動くうちにと地下鉄バスを利用し外出が増え始め去年からは博物館、公園の展示など積極的に動けてきた。ポイント制になるとは本来外出が楽しいはずがまずポイントをとるように歩行しなければならない案には賛成できない。右に麻痺がありそれでも札幌の良い所を吸収しようと前向きに行動できている、どうか現案だけ残してほしい。気候変動の昨日、冬は雪で転倒する！歩きたくても歩けない時もある。高齢者の外出を手助けする制度からいつポイント、健康なたら理由をつけて高齢者を排除するか！
豊平区	制度の見直し検討してほしい。パスがあるのであるので出かけるがおっくうにならない。なるべく現状維持して頑張してほしい。
豊平区	今回の敬老バスの改定は提案そのものに矛盾がある。健康寿命を延ばすというなら現行制度がベストと思う。社会参加のきっかけを後押しするためと言うがそもそもポイント制はおかしい。慣れないスマホを使ってポイントを稼ぐ等はおかしい。
豊平区	敬老バスは仕方ないかもと思う。ポイント獲得について人とのふれあいの場として町内会の老人クラブの利用でポイントを獲得できるようにして、今入っているクラブ会員の参加を多くすることに繋げてほしい。また、ポイント獲得出来るのなら入会する人も増えてほしい。参加する為に歩く。人とのふれあいができる。
豊平区	現行の敬老バスの存続と+JR、タクシーの利用拡大が私の願い。理由 ・健康寿命を延ばすと言っているが、現在利用していない57%の人が、歩いてポイントを貯める制度に参加すると考えた根拠は 健康寿命を延ばすためには、高齢になってから取り組むのではなく若いうちから始めないと伸びないと思うがどうか。健康を阻害している貧弱な社会保険制度の充実こそ求められているのでは。 ・「敬老健康パス」は健康増進をうたい文句にした大幅改悪案 ポイントの上限額が2万円ということは2万円以上利用している人にとっては「制度の廃止」となる。1万円から2万円利用している人で、2万円分ポイントを確認できない人は「削減」となる。 ・そもそもスマホは年寄りに向かない。なぜスマホなのか・ポイントは誰が、どんな方法で、正確に把握し管理するのか。など分からない事も多い。この制度を考えた人は、高齢者の現状をしらない人では。高齢者にとって必要な交通手段を奪わないでほしい！
豊平区	敬老バスの変更には反対。変更するのであれば、高齢である故、取組操作は極力簡単をお願いします。負担額は増えても現状のままでお願いします。
豊平区	目的 現行「高齢者を敬愛すると共に、外出を支援し、明るく豊かな老後の生活の充実を図ることを目的とした制度」素案①「健康づくりと社会参加のきっかけを後押し」～公共交通機関を利用した活動の支援に加えて、身近な地域で取り組む健康づくりや人とのふれあい活動を後押しし、ポイントで評価②「これまでよりも多くの人の参加いただけるように」～敬老バスの利用先の拡大（JR、タクシー等）身近な状況により活動が難しい方にも参加いただけるようにするほか、自己負担を廃止 感想（総論）現行制度と素案は、結果的に交通費補助という視点という以外は継続性はない。 例 現行敬老バスの利用 バス地下鉄を利用し、中心部のかかりつけ医に通院 診療年計12回 歯医者、健康診断 三カ月に一回 一回治療に6回 年計18回 散策毎月1回 年12回 素案（配付資料Q7ではわかりづらいので、報道資料例②を参考にした場合） 通院時に歩行時間（歩数？）を確保しない限りポイントは取得できない。 ※ポイントを取得しない限り敬老バスは利用できない。つまり素案は新たに付される条件（ポイント取得）が前提になるので持続性はない。※利用先などの拡大はあるが、前例のケースも相当数あると考えられ、利用者は縮小するのではないか。案案目的②の前段は現行より薄くなる。その説明も必要。 意見 現行制度は定着しているの、改正し素案目的を達成するのであれば、 ・現行制度に上限を設ける～現行上限にはお手盛り感が否めない。 ・自己負担は継続～定着している。支援されているという感謝感は今後も必要。素案ポイントは自己負担金の範囲内で利用。～ポイント取得者は自身の健康増進で結果的に健康関連財政にも寄与？ 感想（各論）～末 上限額は単純平均でよいのか？現行上限額利用者は、デパートの地下売り場に通う人、高齢者雇用で通勤に利用している人？

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	<p>敬老パスは外出を支援し、明るく豊かな老後の生活の充実を図る為の制度として設けておただいることは意義のあることと札幌市には感謝する。現在までの意見交換会を実施した結果で移行に否定的な意見が多いと思われるが、反対意見が多い場合は撤回も視野に入っているということですね。現状を十分把握しての移行検討か？（数字だけ見ているのではないか）敬老パス交付率（428,109人）に対して交付率は83.7%（358,314人）で多くの方が交付を受けており高レベル。未交付者は16.3%（69,795人）で交付申請をしない理由はないか？年齢別の使用状況を把握するのも傾向が見えるのではないか？利用していない方、利用の少ない方の内容を把握しているか（事例として）体調不良で出かけられない自家用車を利用しているので使わない（使うことが少ない）仕事をしていて定期で対応できている。住居地に敬老パスを使える交通手段がない。交付している方で年間交通費が実質2万円以上利用してる人の人数の表示について？年間チャージ数は出てるが、なぜ自己負担分をのぞいてチャージ金額を出しているのか。3万円で自己負担（六千円）2万円チャージとなり実質交通費ではないのでは。移行には以下の理由より反対する。利用できる金額が減少するため実質負担増で出かける回数が減少し逆効果になるのでは？今までパスを利用していない人は制度移行しても活用しないのでは？特に利用していない人ば理由などを調査しなければ対策は出てこないのでは？ポイントを取得の為に交通費を掛け意識して出かけようと思うのか？ポイント取得はどのような方法で（歩行等）活動実態を把握するのか？ポイント申請等に手間がかかるのではないか。（区役所に行くことにならないか）アンケート実施（令和5年高齢者施策アンケート）とあるが、18歳～85歳以上の1万人の無作為抽出での回答数が4,502名、70歳以上で1,012名22.5%で敬老パス移行に関する実態把握はできたのだろうか。移行により事務手数料の事務方の負担増加が発生するのは。ポイントカード発行管理、ポイント集計、ポイント獲得（活動実態把握）の検証等作業 多少負担が増えても現状の敬老パス制度維持の要望が多いのではと推測する。5万円以上チャージ（9%）の方が事業費の50%であるならば、壘進課税のような料金改定をしたらどうか。よろしくお願ひします。</p>

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	<p>私は、豊平、白石、手稲、西、南、東、厚別区の一人暮らしの後期高齢者に意見を託された意見をの述べる。全員通院しこのような変更困っている。杖使用が半数。全員からこの冬季の遅い時間に開催する必要性？滑る暗い道を歩くのは無理。聞くだけでも改善の余地はあるのか。HTBニュース 秋元市長定例記者会見2023.11.23より健康寿命の延伸ということに繋がってるような形に変えていってはどうかというのが今回の考え方とあるが、利用実態の不公平感。札幌市によると43万人の対象者のうち8割ほどが敬老パスを取得している。そのうちの60%が利用していない一方9%が5万以上使用している。年間およそ50億円の予算の内半分が9%の利用者に使われていると言う。疑問点1高齢者の利用者数は2022年の調査だと新聞発表があった。2020-2022の三年間はコロナで自粛生活で地下鉄、バスでの外出は大多数の高齢者が控えてた数字ではないか。2023年5月コロナ5類になり恐る恐る外出をし始めたばかり。使用しない人に不公平感を述べているのか？調査したのか？体調が悪い、歩いている、家族の車があるのかもしれない。コロナで自粛生活していたのかもしれない。また最高額を使用した人の利用目的を調査したか？通院やボランティア活動で利用していたのかもしれない。毎年10万円ボランティア活動に使用している方が数名いるのを知っている。対策として即・携帯アプリで歩数でポイントはいかがか。問題点 年齢と共に体力が落ち歩くのが大変。歩いても休む所がない。人によっては10分も大変。交通事故や徘徊も心配。冬季期間道路が凍結し転倒事故も多々ある。自動車免許返納した人は困っている。携帯のアプリの使用は携帯のない人などの対応はどうか。高齢者健康寿命延伸委員会の中で60代の委員が自分の世代でも難しいと述べている。私たちは実際には無理だと思う。多くの人は年を取ると新しいことが面倒になる。すぐ忘れる。聞く人もいない。携帯をやめて固定電話にする人もいる。皆さんご存知の通り、12月からバスが減便となった。バス1本で通院できたのが地下鉄から乗り継ぎとなった。今まで平岡から大通り4丁目まで210円が地下鉄乗り継ぎで360円になった。70%も上がった。必ず行かなければならず悲鳴をあげている。また高齢者になり免許返納した人が困っている。札幌市民の足問題として総合的に考えてもらいたい。健康の為にダンスに月2回通ってコミュニケーションが図られている。80代でも明るく元気に町内の役員もできている。街で買い物もしてその経済効果も大きいと思う。年間50億の予算内の半分が9%の利用者に使われている。数字の大きさに驚いている。事業費予算はどこに示されているのか？高齢者の増加に従い予算も増加されていたのか？43万人の9%は<math>430000 \times 0.09 = 38700</math>人 自己負担13000円で公費は70000円-17000円=53000円 公費負担<math>53000 \text{円} \times 38700 \text{人} = 20 \text{億}5110 \text{万円}</math> <math>20 \text{億}5110 \text{万円} \div 50 \text{億} = 40.2\%</math> ※介護保険利用者は12万人と札幌市広報ある。福祉パス受給者も全部 ぜび5万円程度で検討してほしい。</p>



会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
豊平区	<p>この施策の撤回を求める。1札幌がなぜ健康寿命が短いのか分析されていない。今回の施策が健康寿命向上に資するかの検証が出来ていない。健康敬老パスの具体的な政策目標はなにか？健康寿命を5年で何歳向上を目指すなどの目標はないのか。政策効果は予算の削減ではないのか、お為ごかしに健康寿命の延伸と言っているが、単に予算の抑制と、本来高齢者に使われるべき税金システム業務を行う業者に流れ、業者を潤すだけではないか。健康寿命に影響するのは、収入、地域性、食生活、住環境、生活習慣病（喫煙、飲酒、運動）など多様な要素がある。高齢者のみに施策を行っても健康寿命の向上に施策を打っても効果は少ない。誤解を恐れず言えば廃車に近い自動車の状態は新車からこれまでの使用状態、設備状態による。人間では全世代での貧困の解消と健康管理、健康に資する生活習慣の啓発が肝要。2「健康寿命の延伸にむけて」の資料では前段の段階の説明で、なぜ唐突に敬老パスの見直しを行ったかが全く説明されていない。むしろ、予算の増加を抑えるために無理やり結論ありきでアリバイ作りをした感がある。有識者会議、市民意見、アンケート、ワークショップで今回の施策が具体的に議論されてきたか？資料があれば提示してほしい。また、現に敬老パスの利用者から意見聴取、利用実態の聞き取りを行ったか？資料があれば提示してほしい。HP上で回答してほしい。3利用実態に偏りがあると言うが、利用しない理由（多分、日常的にマイカーを使用していて月1、2回の利用の人は手間を考えると敬老パスを使用市内と思われる。私の父もそうだった）高額に使用している人の理由を調査分析したか。HP上で回答してほしい。JRの問題はもっと早く手当てすべき問題でICカード化の際に取組しなければならなかった。今回の改悪と別に考える問題。そもそも系統的に可能か？例えば東京都ではバス、都営地下鉄、都電などで、JR、東京メトロなど私鉄は対象としていない。負担は住民税課税者20510円、住民税非課税者、一定の低所得者は年額千円で乗り放題。本市の現制度は東京都と比べても妥当性が高いと思う。4個人の都合で持つスマホの利用が前提の施策は、スマホを利用しない人を置いてきぼりにしメニューを見ると明らかにポイントの共通性がなく差別に当たる。税金を使う事業として行ってはならない。（ITリテラシーとスマホを所有、使用することは全く別問題）5ポイントで釣ってやらせる方法は許されない。ポイントを得るため、競わせ、歩行を強いることが、膝関節症の発症、気候変動で夏の酷暑により熱中症の危険性、近年の除雪のレベル低下より冬季の転倒による怪我などによりむしろ健康を害する方向になるのではないかと膝関節症が発症したり、熱中症で倒れたりなど自己責任だと突き放すつもりなのか？健康を維持するための適正な運動は、それぞれの年齢、身体状態、生活環境により運動の強度、量は異なるのでポイント取得の条件にならない。まして競わせてはならない。本気で健康維持のために運動を促すなら、個々に医師、理学療法士など専門家によるメニューを作る必要がある。公費でメニュー作りを支援する覚悟はあるか（厚生労働省健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023案では個別性が大事と指摘している）介護予防活動とはなにか。どんなメニューで、アクセスの容易さ、利用者が行きたいときにすぐ行けるような量的な拡大はできるのか。カーブスみたいなものを無料で徒歩圏（一般的な小学校区）に用意できるか？6敬老バスは福祉の問題で交通の問題ではないと先日のHBCTVで主張していたが、膝関節症などで長距離歩行が困難な高齢者が日常生活を維持するためにバス停1区間2区間利用したり、西岡地区のように坂が多い地域では、坂の上のある診療所や、店舗に通うためにバスを利用しているのはご存知か。身体能力が衰えた高齢者が敬老バスを使って移動し、自立した日常生活を維持することが福祉目的ではなくなんですか！高齢者にとって移動手段の確保は単に交通問題ではなく重要な福祉施策だ。これを否定するなら敬老バス制度は不要と言っているに等しい。7ポイントで抽選で物を配る？年寄を馬鹿にするな！8現在の方式の事務経費はいくらか。新方式の事務経費はいくらか？いずれも委託料を含む額を示してほしい。アプリ開発、管理、ポイント管理は市が自前でを行うのか。業務委託を行うことになるでしょう。業務委託料が肥大し、新たな公共事業（IT土建といくらしい）として関係業界の権利となるのでは。（ふるさと納税の仲介サイト業者のように委託業者が潤い、敬老パス利用者、市当局にとって有効なお金の使い方にならない。）HP上で回答してほしい。年寄の余計な一言 敬老バス導入当時、市営交通は深刻な経営危機にあり、福祉目的のほかに市営交通の利用者の増加と、一般会計から企業会計へ直接的な財政支援ができないので、間接的な財政支援を図ったのではないかと邪推していた。（当たっているか？当時の事情を知ってる職員はもういないか？）福祉、交通どちらも大事な問題。</p>
豊平区	<p>直近で利用ゼロが56.8%と聞いたが、健康寿命延伸というなら、この利用率を上げるべきだと思う。なぜなら利用率は必ず自宅から乗車駅まで、降車駅から目的地まで歩く。利用者を増やして健康寿命延伸に繋げるこそ市の本質に添うものだと思う。</p>